

日本社会心理学会第52回大会 案内

(第2号通信)

紙面をお借りしまして、東日本大震災関連で被災された方々に、あらためてお見舞い申し上げます。

このたびは、名古屋大学にて開催の日本社会心理学会第52回大会にお申し込みいただきまして、誠にありがとうございました。本通信には、この案内とともに、「Web 原稿投稿要領」と「主領域リスト」が同封されています。ご確認のうえ、手続きをお願い申し上げます。具体的なご案内につきましては、大会ホームページや今後お届けするプログラムでいたしますので、よろしく願いいたします。

大会準備委員会のスタッフ一同、張り切って準備に取り組んでいきますので、どうぞご期待ください。

2011年5月

日本社会心理学会第52回大会準備委員会
委員長 吉田俊和 (名古屋大学)

I. 日 程

大会当日までの主な日程は次の通りです。ご確認ください。

- 論文集原稿の Web 受付期限 2011年5月31日(火) 24時
期限厳守をお願いいたします。期限を過ぎた場合には、原稿を受理いたしませんので、ご承知おきください。
- 大会プログラムおよび発表論文集の送付 2011年8月中旬
大会プログラムおよび発表論文原稿は2011年7月下旬を目途に学会ホームページにて公開します。
- 日本社会心理学会第52回大会 会期 2011年9月18日(日)、19日(月・祝日)

II. 発表申込要領

研究発表者は、第2号通信に同封の「Web 原稿投稿要領」に従って、5月31日(火)までに Web で発表情報登録手続きを行ってください。

以下に、発表情報登録にあたって特に留意していただきたい事項をご説明します。

(1) 発表形態

発表形態は、参加申込および発表申込の時に希望した発表形態となります。

- A. **口頭発表** 1つの発表につき、15分を割り当て、発表時間を12分、討論時間を3分とします。発表に使用できる言語は、日本語あるいは英語です。発表会場には発表資料投影用の機材を準備する予定です(液晶プロジェクター、スクリーン、パソコン)。パソコンについては、OSはWindows XP、Windows Vista、あるいはWindows 7のいずれか、アプリケーションはPowerPoint2010を搭載する予定です。詳細については、後日送付されるプログラムにてご確認ください。なお、口頭発表の希望者が多い場合には、プログラム編成の都合上、ポスター発表に移っていただく場合がございます。また、口頭発表者の中から、セッションごとの座長を準備委員会より指名させていただきます。ご協力をお願いいたします。
- B. **ポスター発表** ポスターを120分間掲示していただき、準備委員会が指定する45分間、ポスター前に在席し、日本語あるいは英語を用いて、説明と討論にあたるのが義務づけられます。今回は、会場に備え付けの仕切り板の一定範囲(幅90cm×高さ180cm)内に掲示していただく予定です。詳細

につきましては、後日送付されるプログラムにてご確認ください。なお、第1号通信でご案内しましたが、最初の90分のうち前半・後半45分ずつを責任在席時間とし、残りの30分は在席義務を伴わない、他のセッション参加者のためのディスカッションタイムとします。これは、口頭発表やワークショップセッションの参加者もポスター発表者に質問できるように配慮した新しい試みです。

(2) **論文題目**

この論文題目がそのままプログラム原稿で使われることとなります。必ず、論文集原稿と同じものを記入してください。プログラム原稿と論文集原稿で論文題目が一致しているかどうかの確認については、準備委員会では原則として行いませんので、ご注意ください。

(3) **主領域の選択**

プログラム編成に際しては、できる限り領域に近い内容の発表が近接したスケジュールとなるように努力いたします（必ずしもそのようにならない場合もあることをご了承ください）。そのための資料として、主領域をリストの中から2つ選んでください。主領域リストに該当するものがない場合のみ、適切な領域名をお書きください。なお、プログラム編成にあたっては、原稿に記入されたキーワードも参考にさせていただきます。選択された主領域は、日本社会心理学会のWeb版発表論文集のプログラム情報としても掲載される予定ですので、リストを十分にご確認ください。

(4) **一連発表**

他の発表と連続した一連発表を希望する場合、それらの発表についての発表情報を記入してください。ただし、必ず互いに一連発表であることを明記し合うようにし、題目等で順序が明確になるようにしてください。

(5) **発表者情報**

連名発表の場合は、連名発表者全員の発表者情報を選択してください。ここで選択された情報が、(2)の論文題目とともに、そのままプログラム原稿で使われますので、誤りのないようにお願いいたします。

(6) **論文集原稿のWeb公開**

大会会期前に論文集原稿のWeb公開を予定しておりますので、ご了承ください。

III. 論文集原稿の作成要領

本大会の論文集では、これまでと異なり、**口頭発表、ポスター発表ともに1ページで原稿を作成してください。**

- (1) 科学論文の要件を満たす原稿内容にしてください。科学論文の要件を満たしていないと判断される場合、発表をお断りすることがあります。
- (2) ワードプロセッサを使用し、A4サイズの用紙（縦置き・横書き・モノクロ）としてください。論文集はB5判としますので、提出原稿をA4判からB5判に縮小しオフセット印刷します。Microsoft社のWordを使用する場合は、原稿用スタイルファイル（テンプレート）と利用方法の説明（インストラクション）を、下記の大会ホームページからダウンロードできますので、ご利用ください。

<http://www.wdc-jp.biz/jssp/conf2011/>

このページは、日本社会心理学会のホームページからもリンクされています。

- (3) マージンは、上29mm、下23mm、左右各19mmとし、字数は25字×45行×2段を目安にしてください。
- (4) 題目、氏名、所属、キーワードを記入してください（図参照）。
 - ①連名発表の場合には、責任発表者の氏名の前に○印を付けてください。
 - ②所属は、氏名の下にカッコでくくって記入してください。連名発表で発表者の所属が同一の場合には、

1 つだけ記入してください。所属が大学の場合は、学部・研究科・研究所まで記入してください。ただし、プログラムには大学名のみので記載となりますので、ご了承ください。

③キーワードは、「キーワード：」という見出しを付け、3 語以内をカンマで区切って日本語で記入してください。

IV. 論文集原稿の投稿要領

研究発表を申し込まれた方は、同封の「Web 原稿投稿要領」に従い、5 月 31 日（火）までに大会ホームページから論文集原稿を投稿してください。投稿に際し、日本社会心理学会への著作権譲渡に同意していただきますのでご了承ください。原稿は、大会会期前に Web 上で公開されます。

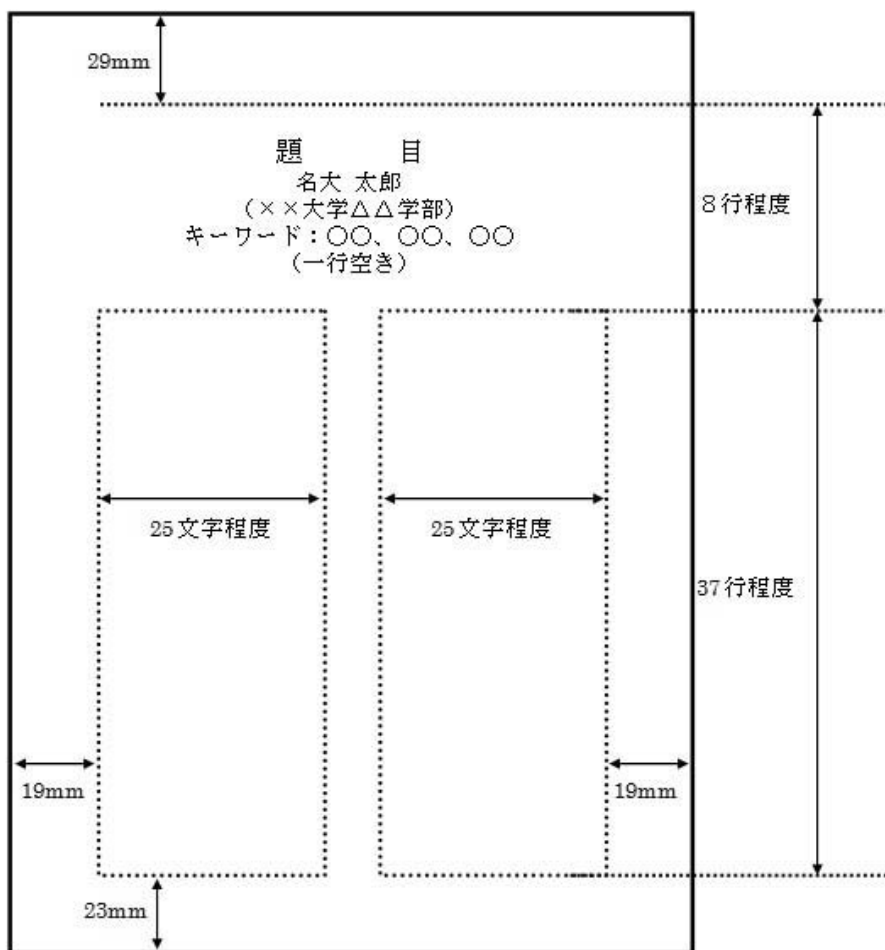


図 原稿のレイアウト例

なお、英語論文の場合には、上下左右のマージンは同じにとってください。上の図にあるように、上 8 行分に Title, Name, Affiliation, Keywords を記載し、本文を左右 2 段にて記載してください (マージンに続けて本文を記載)。なお、大会ホームページの見本をご参照ください。

V. 懇親会のお知らせ

日時：2011年9月18日（日） 19:00～(予定)

場所：メルパルク名古屋

<http://www.mielparque.jp/ngy/ngy01.html>

VI. 総会のお知らせ

日時：2011年9月18日（日） 11:45～(予定)

場所：名古屋大学経済学部カンファレンスホール

VII. 託児室のお知らせ

学会期間、月齢6ヵ月以上小学校1年生までのお子様を対象とした託児所を設置する予定です。ご希望の方はメールで、大会準備委員会までお知らせください（jssp2011@nagoya-u.jp）。なお、準備の都合上、8月11日（木）までにご連絡ください（大会当日の利用申込はできませんのでご了承ください）。その際、申込者（大会参加者に限る）のご氏名、所属、連絡先（住所、メールアドレス、電話番号）、託児をご希望になる日および時間、お子様の人数、年齢（月齢）、性別の明記をお願いいたします。ご利用には一日千円を申し受けます。託児室の詳細は、大会ホームページや、後日送付されるプログラムにてお知らせしていく予定です。ご留意ください。

VIII. 発表申込および原稿投稿に関する連絡・問い合わせ先

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-19 (株)国際文献印刷社内
日本社会心理学会大会ヘルプデスク

FAX: 03-3368-2827

E-mail: jssp-desk@bunken.co.jp

IX. 大会に関する連絡先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学 大学院教育発達科学研究科 社会心理学研究室内
日本社会心理学会第52回大会準備委員会（事務局 北折充隆）

E-mail: jssp2011@nagoya-u.jp

大会準備委員会への連絡は、E-mail をお願いいたします。

大会諸費用の払込期限は2011年5月31日（火）です。
振り込みのない場合には、発表資格が取り消されますのでご注意ください。